

令和2年12月8日

全日本学生スカッシュ連盟会員各位

全日本学生スカッシュ連盟
委員長 滝田 晃嗣

第48回全日本学生スカッシュ選手権大会（代替大会）中止のお知らせ

拝啓

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

令和3年3月1日(月)～3月3日(水)の開催に向けて準備を進めてまいりました第48回全日本学生スカッシュ選手権大会(代替大会)は、新型コロナウイルスの影響により、開催を中止することを決定いたしました。

全日本学生スカッシュ連盟は、これまでなんとか大会開催に向けて検討を進め、

- ① 全支部の予選が令和3年2月10日(水)までに終了しており、代表者が決定していること、
- ② 全国の学連に登録している出場大学のうち、活動制限がされている大学が2大学以下であること
- ③ 緊急事態宣言及び類似の状況でないこと

上記を大会開催基準として定めていました。

まず、現時点で、各支部の予選の日程を、1月を中心にして調整していますが、1月の予選の大会の開催とともに、それまでの練習環境が整っているかというと到底整っているとはいえない状況であり、全支部の予選を令和3年2月10日(水)までに終了させることを強行することは避けるべきであるという意見が多くなりました。

また、現在、活動を制限されている大学は4大学存在し、またその大学の活動再開の目処は立っておりません。そして、新型コロナウイルスの国内感染者は増加傾向にあり、感染予防対策の徹底が進められると考えられます。現時点の状況では大会開催基準に満たず、中止せざるを得なくなります。

当初は令和3年2月10日(水)に大会開催基準を判断する予定でしたが、そこまで判断を遅らせると、今年度内に次の動きを取ることができなくなります。予定を前倒しして早い段階で中止を決定し、なんとか試合をお待ち頂いている皆様（特に4年生）に機会を提供すべく、全国規模の大会ではなく今年度開催できる規模の大会を優先しようという判断に至りました。

大会を待ち望んでいた学生の皆様、そして日頃から学生スカッシュを支えてくださっている関係者の皆様には、非常に残念なご案内となりご迷惑をおかけしますが、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

第48回全日本学生スカッシュ選手権大会は中止としましたが、急ピッチで各支部で状況に応じて大会開催に向けて検討を進めてまいります。新型コロナウイルスの見通しが立たないためお知らせが遅くなることもあるかと思いますが、大会開催にむけて進展があり次第お知らせいたしますのでご了承ください。

敬具